

プッシュ型子育てサービス 先行プロジェクト 官民連携の展望について



一般社団法人

こどもDX推進協会

都内3自治体において先行的なプッシュ配信を実施

江戸川区・町田市・瑞穂町にお住まいのユーザーに向け
保護者の普段使いのアプリへ子育て支援に関する情報をプッシュで配信

【2024年5月末時点実績】 約30制度 / 30,000件超

各社ユーザーの属性に応じて、配信制度を絞り込んだうえで実施



(保育園等の連絡帳アプリ)



(子育て支援アプリ)



(母子手帳アプリ)



(母子手帳アプリ)

配信分析：コドモン

株式会社コドモン

こども施設向けICTシステムを提供。
全国18,000以上の保育・教育施設に対し、
業務支援ツールを導入。
アプリ利用保護者数：約250万人
契約自治体数：527自治体



保育・教育施設向け業務支援

先生の業務負担軽減や保育や教育の質向上を支えるICT業務支援システム



デジタル連絡帳アプリ

保育園や学校との各種連絡をスムーズに行えるアプリ

配信の特徴

👉 共働き世帯へのリーチを実現

1 リーチスピードの早さ・父母双方への配信

3日で6割、1週間で9割にリーチ。
配信先は母5割、父4割。

2 閲覧／クリック率の高さ

全ユーザーの約8%を自治体サイトまで誘導。
Google Ads広告、LINE広告のいずれよりも高いクリック率を実現。

3 「幼児期の伴走支援」への高い関心喚起

「病児保育」「ママパパ応援隊(料理、掃除、育児の補助)」などの閲覧率が高かった。

配信分析：ママリ

コネヒト株式会社

ママ向けQ&Aアプリ「ママリ」等を運営。ママ同士のピアカウンセリングに加え、月齢等に応じた情報を提供。

アプリ会員数：全国350万人



例えば、こんな質問や回答が見られます！ 質問・回答は匿名で安心！

色々なママの話が聞きたいな



〇〇という制度を実際に利用された方はいらっしゃいますか？

先月利用しましたが、申請もスムーズでとても良かったですよ！



〇〇市のおすすめの産院はありますか？

※郵便番号を登録すると、地域の情報が見られます

私は××院で産みました！対応がとても素敵でした！



配信の特徴

➡ 妊娠中～未就園児世帯へのリーチが実現

1 妊娠中及び3歳未満世帯へのリーチに強み

配信対象のうち**妊娠中～未子3歳児世帯が8割**。**専業主婦家庭**などの自宅保育層にも情報が届いた。

2 目に入りやすい配信面でのポップアップ表示

ユーザーの目にとまりやすいよう**アプリ起動時に必ず現れる広告枠を利用して配信**。

3 必要な情報が求めている保護者へ届く

家事育児支援の「えどがわママパパ応援隊」の高い閲覧率をはじめ、**保護者にとって有用な地域支援制度の認知向上につながった**。

先行プロジェクトからみえた官民連携の課題と今後に向けた展望

レジストリ構築面での課題

- 行政が「**網羅性・正確性・人が読む前提**」を重視して整備するレジストリについて、配信時に民間側で「**分かりやすさ・メリット**」の観点でリライトする必要があった。
- 行政が重視する制度ごとの重要性や優先度が分かりづらく、「**どの制度を重点的にプッシュ型で届けるべきか**」民間側で悩むことがあった。

プッシュ配信面での課題

- 各社の既存サービスでは収集・保有していない「**行政が持つ住民情報**」など、**対象者情報が不足**しており十分な個別最適化にいたらなかった。
- **既存サービスの利用規約上等の問題**などから、**ユーザーの属性情報をプッシュ配信に用いることが現状はできな**かった。

効果的な
官民連携のための
データ基盤整備

民間が利活用しやすい
子育て支援レジストリの
構築・運用の仕組み



個別最適化実現
に向けた情報の
利用環境整備

より多くの住民へ
個別最適化された情報を
配信するための仕組み

「制度レジストリのデータ連携・活用事例の蓄積」や「行政との連携で求められるサービスモデル」などについて引き続きGovTech東京等と検討し、「横展開しやすい仕組みづくり」に協会として貢献

2023年度～



2024年度～



つくろう。愛される行政サービスを。

